

日本VE協会・関西支部

TRIZ普及・活用研究会（案内）

趣旨

各企業において、新しい製品、新しい技術の開発プロセスのスピードアップや、ブレイクスルー、独創性実現のための方法論、管理技術の重要性が高まっています。その一つとして、従来のVEを補強できる新たな発想法でもある「TRIZ」が大きな関心を集めており、各方面、各企業で活用法、適用方法の研究、普及が積極的に進められています。

しかしながら、「TRIZ」は考え方として新規性が強いとともに、幅広く奥深い内容となっているため、理解、普及が難しい側面があります。また、VE等多くの管理技術との関連性、相互補完性も強い側面もあります。多くの企業で、有用性を理解しつつも、普及・活用に苦心しているのが現状と認識します。従って、各企業の中で、「TRIZ」を幅広く活用するためには、活用法の研究などについて、より多くの関係者によるフラットで協調的な努力が必要と考えられます。

本研究会では、事例研究プロジェクトを中心に「TRIZ」に対する理解を深めつつ、各企業における普及・活用の状況（活用事例を含む）について情報交流を行っています。さらにVEなどを含めた管理技術としての幅広い視点から、普及・活用法を探っています。

参加対象：

- ・ 企業内のTRIZ活用にある程度の予備知識をお持ちで、関連情報提供が出来る方。
- ・ 現在メンバー数：約 20 名

主査：

海野誠（川崎重工業株式会社、技術開発本部 ものづくり推進部 上級専門職）

副主査：

池田和康（積水エンジニアリング株式会社 テクノソリューション部 部長）

運営方法：

- ・ 毎月1回（2003年よりスタート。2010年1月現在実績：80回開催）
- ・ 具体的要領は、参加メンバー協議の上決定。

活動内容：

- ・ 事例研究プロジェクト（仮想の製品開発にTRIZを適用）
- ・ 参加メンバーのTRIZ普及・活用状況の相互紹介
- ・ 外部TRIZ専門家の講演などの企画
- ・ TRIZ情報、資料の検討、分析・・・

連絡先：

社団法人 日本バリューエンジニアリング協会

代表 TEL 03-5430-4488

URL : <http://www.sjve.org>

以上
(2010年1月21日 海野 誠)